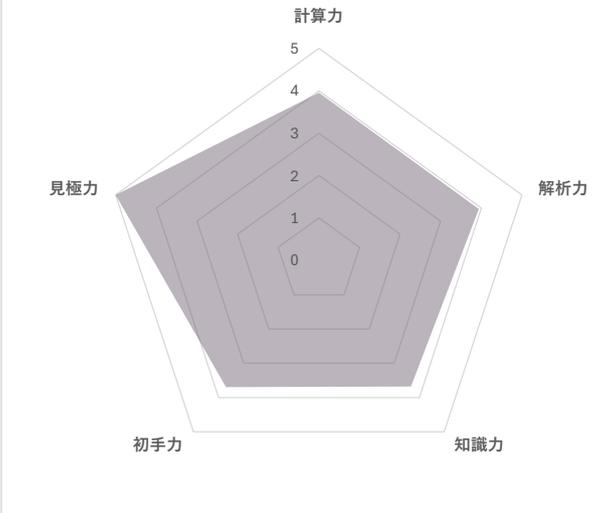


総合分析

試験区分 一般（後期）

制限時間 90分 大問数 全5問

合格に要する能力（5段階）



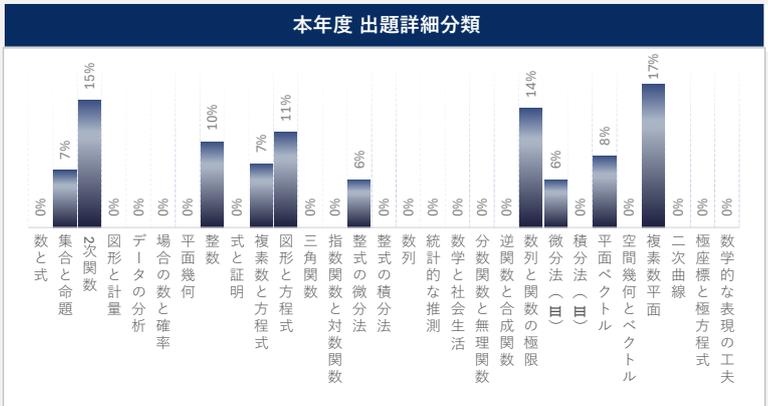
合格に要する能力（5段階）		
計算力	3.8	高度な計算をやり遂げる力
解析力	3.7	問題文を正しく読み取る力
知識力	3.5	解くことに必要な知識の量
初手力	3.5	初手の難しさ
見極力	4.8	解きやすい問題を選択する力

特記事項 特になし

出題分野	
数学 I	21%
数学 A	10%
数学 II	24%
数学 B	0%
数学 III	19%
数学 C	25%

本年度 解答形式
マーク 100%

本年度出題テーマ一覧	
第1問	2次方程式の共通解
第2問	平面ベクトルと極限
第3問	複素数平面の点列
第4問	整数
第5問	軌跡と微分



特殊問題の有無	記述なし	証明なし
統計なし	数Ⅲあり	長文なし

総合評価

難度	4.0	最難を5とする問題自体の難度	やや難しい	一次合格に必要な正答率（予想）	60%
分量	110分	完答に要する時間（制限時間は90分）	やや多い	標準	

入試の特徴と対策
▶ 少ない単元の知識で解けるものが多い。単元ごとに公式を確認しておこう。

入試から見る大学が求める学生像
どの問題も取っ掛かりは難しくはないものの完答が目指せる問題は5問2ぐらいであり、どの問題も非常に取り組みづらい。粘り強さよりも見極め力に長けた学生を求めていると考えられる。